

令和3年度

## 決算に関する主要な施策の成果説明書



常総地方広域市町村圏事務組合



## 目 次

	頁
1 総 括 .....	1
2 歳 入 .....	5
3 歳 出 .....	10
4 性質別分類一覧表 .....	28
5 地方債現在高 .....	29

- (注) 1 文中及び表中の数値、比率は表示単位未満を四捨五入している。  
2 構成比率は、合計が100.0となるように一部調整した。  
3 各表中の符号の用法は、次のとおりである。  
「0.0」 = 該当数値はあるが、単位未満のもの  
「-」 = 該当数値のないもの

## 1 総括

令和3年度常総地方広域市町村圏事務組合一般会計決算は、収入済額7,329,150,178円、支出済額6,655,002,575円で、翌年度へ繰り越すべき財源は繰越明許費繰越額25,149,400円、実質収支額は648,998,203円となりました。

第1表 歳入決算款別比較表

(単位:円・%)

款	令和3年度 収入済額	収入率	構成比	令和2年度 収入済額	比較	前年度比
1 分担金及び 負担金	5,967,614,000	100.0	81.4	5,490,995,000	476,619,000	8.7
2 使用料及び 手数料	315,277,830	103.6	4.3	325,464,231	△ 10,186,401	△ 3.1
3 国庫支出金	187,862,291	100.0	2.6	13,503,000	174,359,291	1,291.3
4 財産収入	2,464,400	73.8	0.0	0	2,464,400	皆増
5 繰越金	327,961,289	100.0	4.5	297,785,828	30,175,461	10.1
6 諸収入	71,770,368	153.2	1.0	61,248,810	10,521,558	17.2
7 組合債	456,200,000	97.5	6.2	555,900,000	△ 99,700,000	△ 17.9
合計	7,329,150,178	100.3	100.0	6,744,896,869	584,253,309	8.7

歳入は第1表のとおり、収入済額は7,329,150,178円、収入率100.3%、前年度と比較して584,253,309円、8.7%の増額となりました。主な内容は以下のとおりです。

1款分担金及び負担金は、関係市町負担金で5,967,614,000円収入し、前年度より476,619,000円増額です。共通分では、歳入で国庫支出金及び地方債増により142,034,000円増額、歳出の衛生費で電気料及びごみ処理施設運営管理委託料の増額及び土木費で温水プール改修事業の増額等による590,900,000円増額により448,866,000円増額となりました。消防分では、歳入で国庫支出金、地方債及び繰越金の減により68,239,000円減額、歳出で車両購入事業費減及び守谷消防署庁舎及び訓練施設改修事業の増等による40,193,000円減額により、27,753,000円増額となりました。

2款使用料及び手数料は、315,277,830円収入し、前年度よりも10,186,401円減額です。使用料では、室内温水プールの大規模改修工事に伴う休場や新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休園としたことにより総額では13,079,549円の減収となりました。手数料では、一般廃棄物の搬入量が前年度より家庭系で減少した一方で、事業系で増加したこと等により、2,893,148円の増収となりました。

3款国庫支出金は、187,862,291円収入し、前年度よりも174,359,291円増額です。今年度実施した温水プール改修事業及び駐車場照明設備改修事業に係る社会資本整備総合交付金による増額です。

4款財産収入は、各施設における自動販売機設置等敷地貸付料として2,464,400円収入しました。

5款繰越金は、327,961,289円収入し、前年度よりも30,175,461円増額です。共通分で55,372,435円減額、消防分で85,547,896円増額となりました。

6款諸収入は、71,770,368円収入し、前年度よりも10,521,558円増額です。主な収入は、容器包装リサイクル協会に係る拠出金、ごみ処理施設の発電余剰電力売電料、福島第一原子力発電所事故に係る廃棄物処理事業損害賠償金、指定管理者により運営されている地域交流センターの使用電力相当分及び上下水道使用料相当分等です。前年度比較での増額は、廃棄物処理事業損害賠償金及び茨城県防災航空隊派遣職員手当相当分の収入があったこと等によるものです。

7款組合債は、456,200,000円収入し、前年度よりも99,700,000円の減額です。減額の主な内容は、民生債で障害者支援施設空調設備更新事業及び介護浴槽購入事業による41,700,000円の減額、消防債で、前年度実施のはしご付消防自動車購入事業及び消防本部非常電源更新及び水海道消防署改修事業などで減額となる一方で、化学消防ポンプ自動車購入事業及び守谷消防署庁舎及び訓練施設改修事業などにより増額となり、相殺して200,100,000円減額となったものです。

第2表 歳出決算款別比較表

(単位:円・%)

款	令和3年度 支出済額	執行率	構成比	令和2年度 支出済額	比較	前年度比
1 議会費	777,012	88.7	0.0	858,638	△ 81,626	△ 9.5
2 総務費	173,625,502	84.4	2.6	156,587,788	17,037,714	10.9
3 民生費	19,601,227	58.1	0.3	71,005,018	△ 51,403,791	△ 72.4
4 衛生費	2,028,309,550	91.3	30.5	1,859,576,632	168,732,918	9.1
5 土木費	589,024,858	96.3	8.9	297,778,183	291,246,675	97.8
6 消防費	2,669,276,051	96.9	40.1	2,835,531,454	△ 166,255,403	△ 5.9
7 公債費	1,174,388,375	99.8	17.6	1,195,597,867	△ 21,209,492	△ 1.8
8 予備費	0	-	-	0	0	-
合計	6,655,002,575	91.1	100.0	6,416,935,580	238,066,995	3.7

歳出は第2表のとおり、支出済額は6,655,002,575円、執行率91.1%、前年度と比較して238,066,995円、3.7%の増額となりました。主な事業内容は以下のとおりです。

1款議会費は、777,012円支出し、定例会を2回、臨時会を2回開催しました。

2款総務費では、173,625,502円支出し、前年度と比較して17,037,714円の増額です。

管理者会の開催など組合全体の調整事務事業を行い、組合事業について広報発行及びホームページ管理により圏域住民へ情報発信に努めました。

職員共同研修事業においては、関係市及び圏域内一部事務組合職員を対象に階層別研修9課程と特別研修3課程の12課程を実施し、職員の資質及び行政サービス向上のため、人材育成に取り組みました。

地域交流センター事業では、「いこいの郷 常総」について、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として一部期間において、宿泊・貸し部屋の利用中止及び健康増進室・入浴施設の利用人数制限を設けましたが、340日間開館し、利用者に憩いの場を提供することができました。また、指定管理者による運営を継続し、月例会議により運営状況をモニタリングしました。

防災センター事業では、防災資機材や飲料水を備蓄し、機能が低下した空調設備を更新するための実施設計を委託し、施設の適正管理に努めました。

監査事務では、監査委員より予算が適正に執行されているか分析・評価を受け、健全な財政運営を図るため、月例出納検査、決算監査を実施しました。

3款民生費では、指定管理者が管理運営する障害者支援施設「常総ふれあいの杜」に係る経費で、19,601,227円を支出し、前年度より51,403,791円減額となりました。入所者の安全で快適な生活環境整備のため、開設から14年が経過し、老朽化した空調設備及び座位式入浴槽を更新しました。

4款衛生費では、関係市より搬入されたごみを適正に処理するため2,028,309,550円支出し、前年度と比較して168,732,918円増額となりました。

関係市より搬入された70,451トンのごみを適切に処理し、資源物の回収に努め、溶融スラグ等を適正に処分しました。さらに、国から委託されている指定廃棄物については、コンクリート製の保管庫に保管し、周辺の放射線量を定期的に測定、適正な管理を継続しています。

5款土木費では、公園施設の維持管理経費として589,024,858円支出し、前年度より291,246,675円増額となりました。

常総ふれあいスポーツセンターをはじめとしたスポーツ施設について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めるとともに、各設備の点検・整備及び改修等を実施し、利用者が安全に利用できるよう努めました。

公園施設では、オープンから26年が経過した室内温水プールで、老朽化が著しい過設備及び配管、屋根部の雨漏り、腐食したプール缶体及び固定金具等を改善するため改修工事を実施しました。

また、令和4年度を初年度とする20年間について常総運動公園及び地域交流センターを一体的な指定管理とすることに加え、公園の一部区域をPark-PFIで活用するため、事業者を公募し、選定委員会の選定を経て議会において指定管理者が議決されました。



歳出 488,522,425円支出減

款	当初予算額 A	支出済額 B	差引額 A-B	主な理由
1 議会費	876,000	777,012	98,988	
2 総務費	204,205,000	173,625,502	30,579,498	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク整備事業でネットワーク構成及び導入システム仕様検討に時間を要したことにより、保守管理委託料が未執行となり、整備委託料を繰り越したことなどによる支出減</li> <li>・ネットワーク整備事業でネットワーク構成及び導入システム仕様検討に時間を要したことにより、システム借上料が未執行となったことなどによる支出減</li> <li>・電気料金が入札で低価格となったこと及び購入電力量が見込みより57.6%減となったことによる支出減</li> <li>・上下水道の使用量が見込みより上水道で33.8%減、下水道で19.5%減などによる支出減</li> <li>・電気料金が入札で低価格となったこと及び使用電力量が見込みより8.9%減となったことによる支出減</li> <li>・高圧ケーブル及びPAS交換修繕でコロナ禍の影響で繰越しによる支出減</li> </ul>
(一般管理費 委託料)			(9,852,390)	
(一般管理費 使用料及び賃借料)			(4,495,431)	
(交流センター費 需用費)			(8,923,081)	
		(防災費 需用費)	(3,396,366)	
3 民生費	46,921,000	19,601,227	27,319,773	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者支援施設空調設備改修事業の事業費減及び一部繰越しによる支出減</li> </ul>
		(工事請負費)	(24,838,000)	
4 衛生費	2,220,437,000	2,028,309,550	192,127,450	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料金が入札で低価格となったこと及び購入電力量が見込みより54.2%減となったことなどによる支出減</li> <li>・環境センター運営管理委託料で金属類の売却単価が高く推移したこと及び処分委託料では見込みよりも熔融スラグ等の搬出処分量が13.8%減となったことなどによる支出減</li> </ul>
		(需用費)	(65,167,313)	
		(委託料)	(121,604,808)	
5 土木費	629,102,000	589,024,858	40,077,142	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料金が入札で低価格となったこと等による支出減</li> <li>・野球場改修工事実施設計委託を内容見直しのため事業延期としたことなどによる支出減</li> </ul>
		(需用費)	(10,344,100)	
		(委託料)	(35,024,635)	
6 消防費	2,765,459,000	2,669,276,051	96,182,949	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中途退職者2名、休職者1名等による減</li> <li>・いばらき消防指令センター負担金の減額等による</li> <li>・守谷消防署庁舎及び訓練施設改修工事の事業費減による</li> </ul>
		(消防総務費 人件費)	(48,355,626)	
(消防総務費 負担金、補助及び交付金)			(12,574,576)	
		(消防施設費 工事請負費)	(8,910,000)	
7 公債費	1,176,525,000	1,174,388,375	2,136,625	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度の借入利率が低利率だったことによる</li> </ul>
8 予備費	100,000,000	0	100,000,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通分50,000千円</li> <li>・消防分50,000千円</li> </ul>
歳出合計	7,143,525,000	6,655,002,575	488,522,425	

## 2 歳入

款	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果
1 分 担 金 及 び 負 担 金 (決算書P3)	5,967,614,000円	令和3年度における関係市町負担金の歳入全体に占める割合は、81.4%であります。

## 市町別負担金内訳表

(単位:千円)

区分	常総市	取手市	守谷市	つくばみらい市	龍ヶ崎市	牛久市	つくば市 (旧基崎分)	利根町	合計
議会費	181	302	206	158	-	-	-	-	847
総務費	34,747	62,830	42,886	32,933	2,467	2,719	878	648	180,108
民生費	4,510	2,745	1,765	1,961	-	-	-	-	10,981
衛生費	285,767	735,836	472,333	342,476	-	-	-	-	1,836,412
土木費	40,046	101,511	69,166	53,025	-	-	-	-	263,748
消防費	702,936	-	1,037,296	840,904	-	-	-	-	2,581,136
公債費	172,414	395,499	268,974	209,111	10	11	3	2	1,046,024
予備費	10,316	17,228	11,769	9,045	-	-	-	-	48,358
合 計	1,250,917	1,315,951	1,904,395	1,489,613	2,477	2,730	881	650	5,967,614
前年度	1,187,822	1,147,821	1,746,889	1,403,601	1,789	1,959	640	474	5,490,995
比 較	63,095	168,130	157,506	86,012	688	771	241	176	476,619

## 関係市町負担金負担割合

款 別		負 担 割 合	
議 会 費		均 等 割 10%	人 口 割 90%
総務費	経 常 分	均 等 割 10%	人 口 割 90%
	交流センター分	均 等 割 10%	人 口 割 90%
	防災センター分	均 等 割 10%	人 口 割 90%
民 生 費		入 所 者 数 割 100%	
衛 生 費		均 等 割 10%	実績割(処理量) 90%
土 木 費		均 等 割 10%	人 口 割 90%
消 防 費		均 等 割 10%	人 口 割 60%
		署 員 数 割 30%	
公債費	一 般 分	均 等 割 10%	人 口 割 90%
	防災センター分	均 等 割 10%	人 口 割 90%
	障害者施設分	入 所 者 数 割 100%	
予 備 費		均 等 割 10%	人 口 割 90%

注) 総務費交流センター分、土木費、消防費、公債費の障害者施設分を除く分の人口割の算定基礎となる常総市の人口は旧水海道市分であります。

款	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果																																																																																																															
		負担金算出基礎 ①構成市町人口 【令和2年10月1日現在】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人口(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常 総 市</td> <td>59,314</td> </tr> <tr> <td>(旧水海道市)</td> <td>(36,769)</td> </tr> <tr> <td>取 手 市</td> <td>104,329</td> </tr> <tr> <td>守 谷 市</td> <td>68,777</td> </tr> <tr> <td>つくばみらい市</td> <td>51,035</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>283,455</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎市</td> <td>76,218</td> </tr> <tr> <td>牛久市</td> <td>84,675</td> </tr> <tr> <td>つくば市 (旧荃崎町分)</td> <td>22,793</td> </tr> <tr> <td>利根町</td> <td>15,073</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>482,214</td> </tr> </tbody> </table> ②障害者支援施設入所者数 【令和2年10月1日現在】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>入所者数</th> <th>構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常 総 市</td> <td>23</td> <td>41.1%</td> </tr> <tr> <td>取 手 市</td> <td>14</td> <td>25.0%</td> </tr> <tr> <td>守 谷 市</td> <td>9</td> <td>16.1%</td> </tr> <tr> <td>つくばみらい市</td> <td>10</td> <td>17.8%</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>56</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> ③令和元年度常総環境センター廃棄物処理状況 【単位:上段はトン、下段カッコ書きは%】 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">処理量</th> <th colspan="6">左 の 内 訳</th> </tr> <tr> <th>資源物</th> <th>可燃ごみ</th> <th>不燃ごみ</th> <th>粗大ごみ</th> <th>有害ごみ</th> <th>生ごみ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常 総 市 (旧水海道市)</td> <td>10,316 (14.5)</td> <td>626 (6.0)</td> <td>7,993 (77.5)</td> <td>1,400 (13.6)</td> <td>248 (2.4)</td> <td>8 (0.1)</td> <td>41 (0.4)</td> </tr> <tr> <td>取 手 市</td> <td>29,673 (41.8)</td> <td>1,951 (6.6)</td> <td>22,977 (77.4)</td> <td>3,638 (12.3)</td> <td>863 (2.9)</td> <td>30 (0.1)</td> <td>214 (0.7)</td> </tr> <tr> <td>守 谷 市</td> <td>18,340 (25.8)</td> <td>1,033 (5.6)</td> <td>13,714 (74.8)</td> <td>2,430 (13.2)</td> <td>623 (3.4)</td> <td>15 (0.1)</td> <td>525 (2.9)</td> </tr> <tr> <td>つくばみらい市</td> <td>12,755 (17.9)</td> <td>757 (5.9)</td> <td>9,525 (74.7)</td> <td>1,915 (15.0)</td> <td>352 (2.8)</td> <td>12 (0.1)</td> <td>194 (1.5)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>71,084 (100.0)</td> <td>4,367 (6.1)</td> <td>54,209 (76.3)</td> <td>9,383 (13.2)</td> <td>2,086 (2.9)</td> <td>65 (0.1)</td> <td>974 (1.4)</td> </tr> </tbody> </table> ※ 稼働日数 焼却施設:357日 資源化施設:256日 堆肥化施設:(守谷)257日、(取手)257日  ④消防署員数 【令和2年10月1日現在】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>署員数</th> <th>構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常 総 市</td> <td>71</td> <td>32.7%</td> </tr> <tr> <td>守 谷 市</td> <td>76</td> <td>35.0%</td> </tr> <tr> <td>つくばみらい市</td> <td>70</td> <td>32.3%</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>217</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	人口(人)	常 総 市	59,314	(旧水海道市)	(36,769)	取 手 市	104,329	守 谷 市	68,777	つくばみらい市	51,035	小 計	283,455	龍ヶ崎市	76,218	牛久市	84,675	つくば市 (旧荃崎町分)	22,793	利根町	15,073	合 計	482,214	区 分	入所者数	構成比	常 総 市	23	41.1%	取 手 市	14	25.0%	守 谷 市	9	16.1%	つくばみらい市	10	17.8%	合 計	56	100.0%	区 分	処理量	左 の 内 訳						資源物	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	有害ごみ	生ごみ	常 総 市 (旧水海道市)	10,316 (14.5)	626 (6.0)	7,993 (77.5)	1,400 (13.6)	248 (2.4)	8 (0.1)	41 (0.4)	取 手 市	29,673 (41.8)	1,951 (6.6)	22,977 (77.4)	3,638 (12.3)	863 (2.9)	30 (0.1)	214 (0.7)	守 谷 市	18,340 (25.8)	1,033 (5.6)	13,714 (74.8)	2,430 (13.2)	623 (3.4)	15 (0.1)	525 (2.9)	つくばみらい市	12,755 (17.9)	757 (5.9)	9,525 (74.7)	1,915 (15.0)	352 (2.8)	12 (0.1)	194 (1.5)	合 計	71,084 (100.0)	4,367 (6.1)	54,209 (76.3)	9,383 (13.2)	2,086 (2.9)	65 (0.1)	974 (1.4)	区 分	署員数	構成比	常 総 市	71	32.7%	守 谷 市	76	35.0%	つくばみらい市	70	32.3%	合 計	217	100.0%
区 分	人口(人)																																																																																																																
常 総 市	59,314																																																																																																																
(旧水海道市)	(36,769)																																																																																																																
取 手 市	104,329																																																																																																																
守 谷 市	68,777																																																																																																																
つくばみらい市	51,035																																																																																																																
小 計	283,455																																																																																																																
龍ヶ崎市	76,218																																																																																																																
牛久市	84,675																																																																																																																
つくば市 (旧荃崎町分)	22,793																																																																																																																
利根町	15,073																																																																																																																
合 計	482,214																																																																																																																
区 分	入所者数	構成比																																																																																																															
常 総 市	23	41.1%																																																																																																															
取 手 市	14	25.0%																																																																																																															
守 谷 市	9	16.1%																																																																																																															
つくばみらい市	10	17.8%																																																																																																															
合 計	56	100.0%																																																																																																															
区 分	処理量	左 の 内 訳																																																																																																															
		資源物	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	有害ごみ	生ごみ																																																																																																										
常 総 市 (旧水海道市)	10,316 (14.5)	626 (6.0)	7,993 (77.5)	1,400 (13.6)	248 (2.4)	8 (0.1)	41 (0.4)																																																																																																										
取 手 市	29,673 (41.8)	1,951 (6.6)	22,977 (77.4)	3,638 (12.3)	863 (2.9)	30 (0.1)	214 (0.7)																																																																																																										
守 谷 市	18,340 (25.8)	1,033 (5.6)	13,714 (74.8)	2,430 (13.2)	623 (3.4)	15 (0.1)	525 (2.9)																																																																																																										
つくばみらい市	12,755 (17.9)	757 (5.9)	9,525 (74.7)	1,915 (15.0)	352 (2.8)	12 (0.1)	194 (1.5)																																																																																																										
合 計	71,084 (100.0)	4,367 (6.1)	54,209 (76.3)	9,383 (13.2)	2,086 (2.9)	65 (0.1)	974 (1.4)																																																																																																										
区 分	署員数	構成比																																																																																																															
常 総 市	71	32.7%																																																																																																															
守 谷 市	76	35.0%																																																																																																															
つくばみらい市	70	32.3%																																																																																																															
合 計	217	100.0%																																																																																																															

款	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果																								
2 使用料 及 び 手 数 料 (決算書P3)	315,277,830円  使用料 16,307,155円  手数料 298,970,675円	<p>使用料及び手数料は、315,277,830円で前年度と比較して10,186,401円、3.1%の減収となりました。</p> <p>使用料は、16,307,155円で前年度と比較して13,079,549円、44.5%の減収となりました。主な内容は、総務使用料の県南総合防災センター使用料が197,450円で、前年度と比較して128,400円、186%の増収、土木使用料が16,109,705円で、室内温水プールの大規模改修工事に伴う休場及び新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休園などにより、前年度と比較して10,525,449円、39.5%の減収となりました。また、行政財産使用料では、事務棟、常総環境センター及び消防庁舎における自動販売機設置等に係る敷地使用料が、行政財産の貸付けに関する要綱に基づき、財産収入の土地建物貸付料での収入となったことなどにより、前年度と比較して3,309,954円の減収となりました。</p> <p>手数料収入は、298,970,675円で前年度と比較し2,893,148円、1%の増収となりました。衛生手数料は296,506,975円の収入で、一般廃棄物処理量の家庭系が36.98トン減少した一方で、事業系が176.53トン増加したことにより、前年度と比較して3,311,098円、1.1%の増収となりました。また、消防手数料では、取扱件数が前年度と比較し2件減少、2,463,700円で、14.5%の減収となりました。</p> <p style="text-align: center;">行政財産使用料</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>収入済額</th> <th>前年度実績</th> <th>増 減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務</td> <td>0円</td> <td>70,000円</td> <td>△ 70,000円</td> </tr> <tr> <td>衛生</td> <td>0円</td> <td>270,000円</td> <td>△ 270,000円</td> </tr> <tr> <td>土木</td> <td>0円</td> <td>627,454円</td> <td>△ 627,454円</td> </tr> <tr> <td>消防</td> <td>0円</td> <td>2,342,500円</td> <td>△ 2,342,500円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>0円</td> <td>3,309,954円</td> <td>△ 3,309,954円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	収入済額	前年度実績	増 減	総務	0円	70,000円	△ 70,000円	衛生	0円	270,000円	△ 270,000円	土木	0円	627,454円	△ 627,454円	消防	0円	2,342,500円	△ 2,342,500円	計	0円	3,309,954円	△ 3,309,954円
区分	収入済額	前年度実績	増 減																							
総務	0円	70,000円	△ 70,000円																							
衛生	0円	270,000円	△ 270,000円																							
土木	0円	627,454円	△ 627,454円																							
消防	0円	2,342,500円	△ 2,342,500円																							
計	0円	3,309,954円	△ 3,309,954円																							
使 用 料 実 績 一 覧 表 ( )は内数																										
区分	利用施設名	有料利用者数	収入済額	前年度実績	増 減																					
総務 使用料	防災センター 会議室・和室	1,652人 (減免0人) 327件 (減免0件)	197,450円	69,050円	128,400円																					
	土木 使用料	室内温水 プー ル	8,442人 (減免707人)	1,610,700円	12,818,140円	△ 11,207,440円																				
		屋外プール	10,636人 (減免367人)	2,857,800円	2,499,200円	358,600円																				
		テニスコート	20,336人 (減免2,132人)	4,142,800円	4,326,300円	△ 183,500円																				
		総合体育館	21,905人 (減免1,147人)	1,997,600円	2,672,290円	△ 674,690円																				
		自由広場	31,473人 (減免5,844人)	3,053,210円	2,095,250円	957,960円																				
		野球場	4,683人 (減免1,540人)	1,341,250円	946,000円	395,250円																				
		陸上競技場	6,116人 (減免3,725人)	247,680円	465,890円	△ 218,210円																				
		多目的広場	3,916人 (減免3,280人)	28,490円	25,830円	2,660円																				
		会議室	2,214人 (減免960人)	10,500円	10,300円	200円																				
		公園施設	-	819,675円	0円	819,675円																				
夜間 照 明	テニスコート	3,505時間	0円	122,000円	△ 122,000円																					
	野球場	237時間	0円	6,000円	△ 6,000円																					
	自由広場	1,273時間	0円	20,500円	△ 20,500円																					
	合 計		16,109,705円	26,007,700円	△ 9,897,995円																					

款	決算額	主 要 な 施 策 の 成 果																													
	手 数 料 実 績 一 覧 表																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">手 数 料 名</th> <th>処 理 量 ・ 件 数</th> <th>収 入 済 額</th> <th>前 年 度 実 績</th> <th>増 減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">衛 生 手 数 料</td> <td>一 般 廃 棄 物</td> <td>家 庭 系 1,308.33トン</td> <td>20,683,515円</td> <td>21,260,037円</td> <td>△ 576,522円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事 業 系 12,536.84トン</td> <td>275,823,460円</td> <td>271,935,840円</td> <td>3,887,620円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>13,845.17トン</td> <td>296,506,975円</td> <td>293,195,877円</td> <td>3,311,098円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">消 防 手 数 料</td> <td>146件</td> <td>2,463,700円</td> <td>2,881,650円</td> <td>△ 417,950円</td> </tr> </tbody> </table>	手 数 料 名		処 理 量 ・ 件 数	収 入 済 額	前 年 度 実 績	増 減	衛 生 手 数 料	一 般 廃 棄 物	家 庭 系 1,308.33トン	20,683,515円	21,260,037円	△ 576,522円		事 業 系 12,536.84トン	275,823,460円	271,935,840円	3,887,620円	合 計		13,845.17トン	296,506,975円	293,195,877円	3,311,098円	消 防 手 数 料		146件	2,463,700円	2,881,650円	△ 417,950円	
手 数 料 名		処 理 量 ・ 件 数	収 入 済 額	前 年 度 実 績	増 減																										
衛 生 手 数 料	一 般 廃 棄 物	家 庭 系 1,308.33トン	20,683,515円	21,260,037円	△ 576,522円																										
		事 業 系 12,536.84トン	275,823,460円	271,935,840円	3,887,620円																										
合 計		13,845.17トン	296,506,975円	293,195,877円	3,311,098円																										
消 防 手 数 料		146件	2,463,700円	2,881,650円	△ 417,950円																										
3 国 庫 支 出 金 (決算書P5)	187,862,291円 衛生費国庫補助金 1,188,000円 土木費国庫補助金 164,000,000円 消防費国庫補助金 21,670,419円 消防費国庫負担金 1,003,872円	<p>環境センター関係で、排ガス等に含まれる放射性物質濃度検査費用に対する廃棄物処理施設モニタリング事業費補助金1,188,000円であります。</p> <p>公園関係で、老朽化した設備更新等のための温水プール改修事業及び駐車場照明設備改修事業に対する社会資本整備総合交付金164,000,000円であります。</p> <p>消防関係で、化学消防ポンプ自動車購入に伴う緊急消防援助隊設備整備費補助金の21,169,000円、及び東京オリンピック・パラリンピック開催に伴うNBC災害用資器材購入に対する消防・救急体制整備費補助金の501,419円、さらに静岡県熱海市土石流災害に対し、緊急消防援助隊として出動した経費に対する緊急消防援助隊活動費負担金1,003,872円であります。</p>																													
4 財産収入 (決算書P5)	2,464,400円	行政財産の貸付けに関する要綱の整備に伴い、各施設における自動販売機設置等敷地貸付料として2,464,400円の収入がありました。																													
5 繰越金 (決算書P5)	327,961,289円	<p>共通分が219,877,917円、消防分が103,288,372円、繰越明許費が4,795,000円であります。</p> <p>歳入の主な内容は、前年度繰越金74,708,828円増額。諸収入の雑入では、容器包装リサイクル協会からのペットボトルの再商品化に伴う有償入札拠出金で8,752,042円の増額等であります。</p> <p>歳出の主な内容は、衛生費で、需用費の電気料金が入札による単価減、委託料で、金属類の売却単価が高額で推移したこと及び熔融スラグ等が搬出量の減少などにより101,806,368円の支出減であります。また、消防費で、退職者・休職者等による人件費の減、守谷消防署コンプレッサー室及び車庫改修事業の遅延等により事業費14,927,000円を次年度に繰り越したなどにより86,286,546円の支出減であります。予備費では33,682,000円の残額であります。</p>																													
6 諸収入 (決算書P5)	71,770,368円	<p>諸収入は、前年度と比較すると10,521,558円、17.2%の増収となりました。収入の主な内容は、環境センター分で、容器包装リサイクル協会に係る拠出金19,973,311円、発電余剰電力売電料で15,941,031円、原子力発電所事故に係る廃棄物処理施設処理事業賠償金11,139,949円、熔融スラグ売却代(237.1トン)26,080円等を合わせて47,344,476円の収入がありました。</p> <p>地域交流センター分では、指定管理者電気・上下水道使用料8,982,319円の収入がありました。</p> <p>消防分では、高速道路救急業務支弁金3,242,790円、いばらき消防指令センター派遣職員手当相当分4,505,173円、防災航空隊派遣職員手当相当分6,083,231円等、合わせて14,464,476円の収入がありました。</p>																													
7 組合債 (決算書P7)	456,200,000円 総務債 2,400,000円 民生債 14,400,000円	<p>防災センター空調設備改修事業債 2,400,000円 (一般単独・一般事業債 充当率75%)</p> <p>障害者支援施設空調設備更新事業債 6,100,000円 (社会福祉施設整備事業債 充当率80%)</p> <p>介護浴槽購入事業債 8,300,000円 (社会福祉施設整備事業債 充当率80%)</p>																													

款	決 算 額	主 要 な 施 策 の 成 果
	土木債 176,400,000円	スポーツセンター室内温水プール改修事業債 175,700,000円 (公共事業等債 充当率90%) (一般単独・一般事業債 充当率75%) 公園駐車場照明設備改修事業債 700,000円 (公共事業等債 充当率90%)
	消防債 263,000,000円	化学消防ポンプ自動車購入事業債 51,800,000円 (水海道消防署配備) (一般補助施設整備等事業債 充当率90%) (一般単独・一般事業債 充当率90%) 輸送バス購入事業債(水海道消防署配備) 11,300,000円 (一般単独・一般事業債 充当率90%) いばらき消防指令センターコンピューター関係更新事業債 48,300,000円 (緊急防災減災事業債 充当率100%) 守谷消防署庁舎及び訓練施設改修事業債 140,500,000円 (一般単独・一般事業債 充当率75%) 守谷消防署コンプレッサー室及び車庫改修事業債 11,100,000円 (一般事業債 消防・防災施設整備事業債 充当率75%)

3 歳出

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果										
1 議会費 (決算書P11)	777,012円	議会 ・定例会 2回開催 ・臨時会 2回開催	<p>組合事務事業に関する決算・予算、条例の制定・改正など慎重に審議し、円滑な議会運営に努めました。</p> <p>6月の第1回臨時会では、室内温水プール改修工事、守谷消防署庁舎及び訓練施設改修工事の契約締結について、また、消防車両の取得について議決しました。</p> <p>10月の第2回定例会では、管理者等の損害賠償責任の一部免責に関する条例制定、令和2年度一般会計歳入歳出決算、指定管理者の指定について議決しました。</p> <p>令和4年2月の第1回定例会では、令和4年度一般会計予算、また、職員定数条例、特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例、並びに職員の旅費に関する条例の一部改正について議決しました。</p>										
2 総務費 (決算書P11)	173,625,502円	<p>・管理者会 4回開催</p> <p>・広報紙「じょうそう」発行 66号(6/4発行) 印刷76,500部 67号(12/3発行) 印刷75,800部 支出額 1,450,495円</p> <p>・ホームページ管理 支出額 904,860円</p> <p>・修繕料 支出額 3,535,763円</p> <p>【繰越明許費繰越額】 6,338,000円</p>	<p>組合事業の最終意思決定機関として、予算、決算、長期事業計画、財源計画、運動公園及び地域交流センター管理運営事業、災害時における消防活動の協力に関する協定、職員派遣基本協定、ごみの減量化等、各種事業の協議を行いました。</p> <p>広報紙の配布方法を常総市・取手市・つくばみらい市の世帯へは新聞折込とし、守谷市の世帯へは各区長による配布としました。これにより、戸別配布率は平均65.5%で前年度12月発行と比較して4.6ポイント向上しました。予算、決算の報告、ごみの分別・減量化の協力依頼、運動公園及び地域交流センターの管理運営事業、災害時における消防活動の協力に関する協定や、映像通報システム「Live119」開始についてお知らせしました。</p> <p>組合ホームページ上で、常総環境センターの運転状況や常総運動公園及び地域交流センターの管理運営事業、消防の車両更新、実施訓練を発信しました。また、各施設の新型コロナウイルス感染症対策に関する情報を随時お知らせしました。アクセス件数は44,172件で、前年度と比較して、152件、0.3%減少しました。</p> <p>また、スマートフォンでの閲覧に対応するとともに、各担当課でページ内容を更新ができるようホームページをリニューアルしました。</p> <p>老朽化した組合事務棟の適正管理及び、指定管理者制度導入に伴う施設課の移転のため事務棟の改修を行いました。</p> <p>庁舎修繕</p> <table border="0"> <tr> <td>電話機交換修繕</td> <td>1,547,953円</td> </tr> <tr> <td>事務棟事務室パーティション撤去修繕</td> <td>682,000円</td> </tr> <tr> <td>事務棟女子更衣室拡張修繕</td> <td>591,800円</td> </tr> <tr> <td>事務棟電力量計取付修繕</td> <td>242,000円</td> </tr> <tr> <td>事務棟ドアクローザー修繕 他7件</td> <td>472,010円</td> </tr> </table> <p>ネットワークシステム整備事業で行政手続きの電子申請を推進するためLG-WANへの接続が必要となり、LG-WAN接続を見据えた体制とするため、ネットワーク構成及び導入システム仕様の検討に時間を要したため、繰り越したものです。</p> <p>【令和3年度繰越明許費繰越額】 ネットワークシステム整備委託 6,338,000円</p>	電話機交換修繕	1,547,953円	事務棟事務室パーティション撤去修繕	682,000円	事務棟女子更衣室拡張修繕	591,800円	事務棟電力量計取付修繕	242,000円	事務棟ドアクローザー修繕 他7件	472,010円
電話機交換修繕	1,547,953円												
事務棟事務室パーティション撤去修繕	682,000円												
事務棟女子更衣室拡張修繕	591,800円												
事務棟電力量計取付修繕	242,000円												
事務棟ドアクローザー修繕 他7件	472,010円												



▲スマートフォンのトップページ



▲パソコンのトップページ

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果
		職員研修 支出額 6,731,069円 【雑入】 630,808円 【一財】 6,100,261円	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を施し、少人数制(事務棟:おおむね20名程度、環境センター:おおむね35名程度)とし、昨年度中止した新規採用職員前期課程研修も実施したため、受講者数は前年度より235名増の727名でありました。研修は、階層別研修10課程、特別研修3課程を実施し、各職務における基礎的知識等の習得及び創造力や職務遂行能力を養いました。



職員共同研修受講状況一覧表

(単位:人)

研修名	対象者	実施日	常総市	取手市	守谷市	MARUSE	坂東市	管内一部事務組合	合計
新規採用職員課程研修前期	採用後1年未満職員	4/14~16,4/21~23,4/26~28	9	42	24	18	9	2	104
新規採用職員課程研修後期	前期課程受講職員	10/1・4~5,10/6~8,10/11~13	9	39	24	18	9	2	101
第一部職員課程研修	採用後2年~5年の職員	10/14~15,10/18~19,10/21~22,10/25~26,10/28~29,11/1~2	25	33	29	9	10	0	106
第二部職員課程研修	採用後6年~10年の職員	11/4~5,11/8~9,11/11~12,11/15~16,11/18~19	29	23	14	13	13	3	95
第三部職員課程研修	採用後10年以上の非役付職員	11/25~26,11/29~30	18	0	5	6	3	3	35
監督者第一部課程研修	新任係長級職員	6/28~29,7/19~20	14	20	3	5	0	3	45
監督者第二部課程研修	係長昇任後3年以上の職員	7/12~13,7/15~16,7/27~28,7/29~30	17	24	6	13	2	3	65
新任課長補佐研修	新任課長補佐級職員	5/10~11,5/20~21	10	21	7	13	3	1	55
現任課長補佐研修	課長補佐昇任後3年以上の職員	7/1~2,7/5~6,7/8~9	10	12	8	2	1	0	33
新任課長研修	新任課長級職員	5/13~14,5/17~18	3	9	6	4	6	2	30
窓口クレーム対応研修	推薦職員	5/24~25	2	3	4	5	5	2	21
発想力開発課程研修	推薦職員	12/2~3	2	3	3	5	4	2	19
タイムマネジメント研修	推薦職員	12/6	2	1	5	5	3	2	18
合 計			150	230	138	116	68	25	727
2 年 度 実 績			72	153	108	83	61	15	492

地域交流センター  
 「いこいの郷 常総」  
 支出額 40,754,358円  
 【雑入】 8,982,319円  
 【一財】 31,772,039円  
 ・指定管理者による管理運営  
 開館日数:340日  
 新型コロナウイルスの影響による宿泊・貸し部屋の中止:41日間

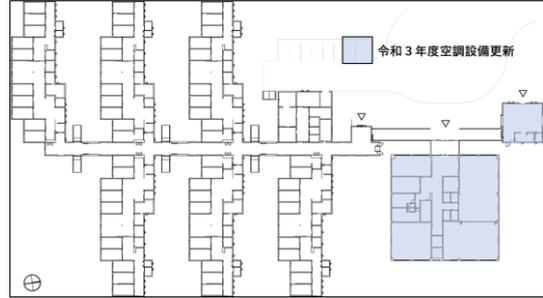
地域交流センター「いこいの郷 常総」は、オープンから10年目となり、令和3年度の総利用者数は82,019人、前年度より13,545人(19.8%)の増、各施設における利用者数と前年度比は、温浴施設は59,803人で9,734人(19.4%)の増、宿泊施設は4,704人で2,390人(103.3%)の増、健康増進施設は15,671人で1,235人(8.6%)の増、多目的ホールは1,007人で86人(7.9%)の減、地域交流スペースは834人で272人(48.4%)の増となりました。また、年間開館日数は340日で、うち8/21~9/30までは感染症拡大防止対策により宿泊・貸し部屋の利用中止、健康増進室・入浴施設は利用人数制限を設けました。

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果																															
		<p>・修繕料 支出額 3,157,000円</p> <p>地域交流センター施設別利用者数一覧表 (単位:人)</p> <table border="1" data-bbox="632 781 1219 1133"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="3">利用者数</th> </tr> <tr> <th>3年度</th> <th>2年度</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温浴施設</td> <td>59,803</td> <td>50,069</td> <td>9,734</td> </tr> <tr> <td>宿泊施設</td> <td>4,704</td> <td>2,314</td> <td>2,390</td> </tr> <tr> <td>健康増進施設</td> <td>15,671</td> <td>14,436</td> <td>1,235</td> </tr> <tr> <td>多目的ホール</td> <td>1,007</td> <td>1,093</td> <td>△ 86</td> </tr> <tr> <td>地域交流スペース</td> <td>834</td> <td>562</td> <td>272</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>82,019</td> <td>68,474</td> <td>13,545</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	利用者数			3年度	2年度	比較	温浴施設	59,803	50,069	9,734	宿泊施設	4,704	2,314	2,390	健康増進施設	15,671	14,436	1,235	多目的ホール	1,007	1,093	△ 86	地域交流スペース	834	562	272	合計	82,019	68,474	13,545	<p>地域交流センターは、指定管理者による管理運営ですが、電気及び上下水道は、組合が他の施設と一括して契約していることから、一旦組合が支払い、その後、電気料金2,062,647円及び上下水道料金6,919,672円の計8,982,319円を指定管理者使用料相当分として、雑入で収入しました。実質的な組合負担分は、指定管理料27,000,000円を含む施設修繕料、保険料など全体で31,772,039円であります。</p> <p>経年により老朽化した施設の修繕を行い、施設の安全と快適な利用環境の提供に努めました。</p> <p>設備スペース防水修繕 2,134,000円 ポンプ等修繕 1,023,000円</p> <p>防災センター 支出額 15,020,606円 【使用料】 197,450円 【雑入】 6,000円 【総務債】 2,400,000円 【一財】 12,417,156円 開館日数:278日 緊急事態宣言等による臨時休館:29日間</p> <p>新型コロナウイルス感染症に対する国の緊急事態宣言に基づく感染拡大防止による臨時休館が29日ありましたが、前年度に比べ172日多く開館しました。平常時の団体利用件数は年間327件で前年度より182件増加、個人利用を含めた総利用人数は1,839人で前年度より1,130人増加しました。</p> <p>また、小学5年生を対象とした防災ポスター展は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等で取り止めました。ポスター展は他にも多く行われているため、今後、これに代わるイベントを検討していくこととしました。</p> <p>さらに、開催予定であった防災シンポジウムは次年度に延期としました。</p> <p>平成13年度の施設供用開始から19年が経過し、空調設備の老朽化及び部品、フロンガス、インバーター等の製造中止により室内機、室外機等の更新が必要となったため、令和4年度の工事实施に向け設計業務を委託しました。</p> <p>空調設備改修工事実施設計 3,245,000円</p> <p>備蓄品整備 支出額 1,337,808円</p> <p>備蓄計画に基づく飲料水の備蓄として、消費期限5年の2ℓ入ペットボトルを5,628本、500mlペットボトル7,512本を購入し、3年度末の備蓄量は、2ℓ入ペットボトル22,206本、500mlペットボトル29,616本、計59,220ℓになりました。</p>
施設名	利用者数																																	
	3年度	2年度	比較																															
温浴施設	59,803	50,069	9,734																															
宿泊施設	4,704	2,314	2,390																															
健康増進施設	15,671	14,436	1,235																															
多目的ホール	1,007	1,093	△ 86																															
地域交流スペース	834	562	272																															
合計	82,019	68,474	13,545																															
 <p>▲空調設備室内機</p>		<p>・空調設備改修事業 支出額 3,245,000円 【総務債】2,400,000円 【一財】 845,000円</p> <p>・備蓄品整備 支出額 1,337,808円</p>	<p>空調設備改修工事実施設計 3,245,000円</p> <p>備蓄計画に基づく飲料水の備蓄として、消費期限5年の2ℓ入ペットボトルを5,628本、500mlペットボトル7,512本を購入し、3年度末の備蓄量は、2ℓ入ペットボトル22,206本、500mlペットボトル29,616本、計59,220ℓになりました。</p>																															

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果																							
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕料 支出額 1,170,290円</li> <li>【繰越明許費繰越額】 2,530,000円</li> </ul>	<p>老朽化した防災センターの適正管理及び備蓄品の動作不良改善のため修繕を行いました。</p> <p>施設修繕 ガラスフィルム修繕 695,585円 備蓄庫誘導灯交換修繕 他4件 412,500円</p> <p>備品修繕 発電機バッテリー修繕 62,205円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、高圧ケーブルの年度内の納品が困難となったため、繰り越したものです。</p> <p>【令和3年度繰越明許費繰越額】 防災センター高圧ケーブル及びPAS交換修繕 2,530,000円</p> <p>県南総合防災センター利用実績一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">団体利用</th> <th>個人利用</th> <th rowspan="2">人数合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>人数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3年度</td> <td>327件</td> <td>1,652人</td> <td>187人</td> <td>1,839人</td> </tr> <tr> <td>2年度</td> <td>145件</td> <td>679人</td> <td>30人</td> <td>709人</td> </tr> <tr> <td>前年度比</td> <td>125.5%</td> <td>143.3%</td> <td>523.3%</td> <td>159.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※有料利用件数327件 収入額197,450円 ※団体利用件数は、各施設の利用件数の合計とした。</p> <p>監査 支出額 212,960円 ・月例出納検査12回 ・決算監査1回 ・決算議会1回</p> <p>組合財産全般に関して、その予算執行状況等を監査するため月例出納検査、決算監査を行い、予算が適正に執行されているか分析・評価し、健全な財政運営が図られるよう指導しました。</p>	区分	団体利用		個人利用	人数合計	件数	人数	人数	3年度	327件	1,652人	187人	1,839人	2年度	145件	679人	30人	709人	前年度比	125.5%	143.3%	523.3%	159.4%
区分	団体利用		個人利用		人数合計																					
	件数	人数	人数																							
3年度	327件	1,652人	187人	1,839人																						
2年度	145件	679人	30人	709人																						
前年度比	125.5%	143.3%	523.3%	159.4%																						
3 民生費 (決算書P17)	19,601,227円	<p>障害者支援施設「常総ふれあいの杜」 支出額 19,601,227円 【民生債】14,400,000円 【一財】5,201,227円</p> <p>・指定管理者による管理運営</p>	<p>障害者支援施設「常総ふれあいの杜」は、住まいの場と日中活動の場を併せ持つ入所施設で、指定管理者による運営管理を行っており、常時介護を必要とする身体障害者・知的障害者の方56名(定員)が入所し、機能訓練や創作活動及び生産活動を行い、入所者の皆様が安心して快適な入所生活ができるよう努めました。</p> <p>短期入所利用(定員4名)では、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、緊急性があり、利用開始時に新型コロナウイルスの陰性証明がされた場合に利用可能としたことから、利用日数は延べ4日でありました。その一方で生活介護については、利用を停止してしまうと日常生活が困難になってしまう方々も多いことから、最小限の利用とすること、また利用前の体調管理等の感染症対策を徹底することで利用を継続した結果、入所利用者については延べ14,514名(1日定員56名)、通所利用者については延べ2,348名(1日定員20名)の合計延べ16,862名が利用し、自立を目的とした生活訓練を受けました。徹底した感染症対策により利用者・職員ともにコロナ感染を防ぐことができました。</p> <p>なお、関係市、指定管理者及び組合と連携を図るため、隔月で担当者会議(5月のみ担当課長及び担当者会議)を開催し、3月には、ふれあいの杜へ入所を希望する待機者の入所優先順位の見直しを図るため入所判定委員会を開催しました。</p> <p>竣工後14年経過により、空調設備の故障が増加し、部品の調達も困難な状況となっており、入所者の健康面を考慮し、令和2年度に引き続き訓練棟、交流棟の空調設備を更新しました。</p> <p>空調設備更新工事 8,272,000円</p>																							

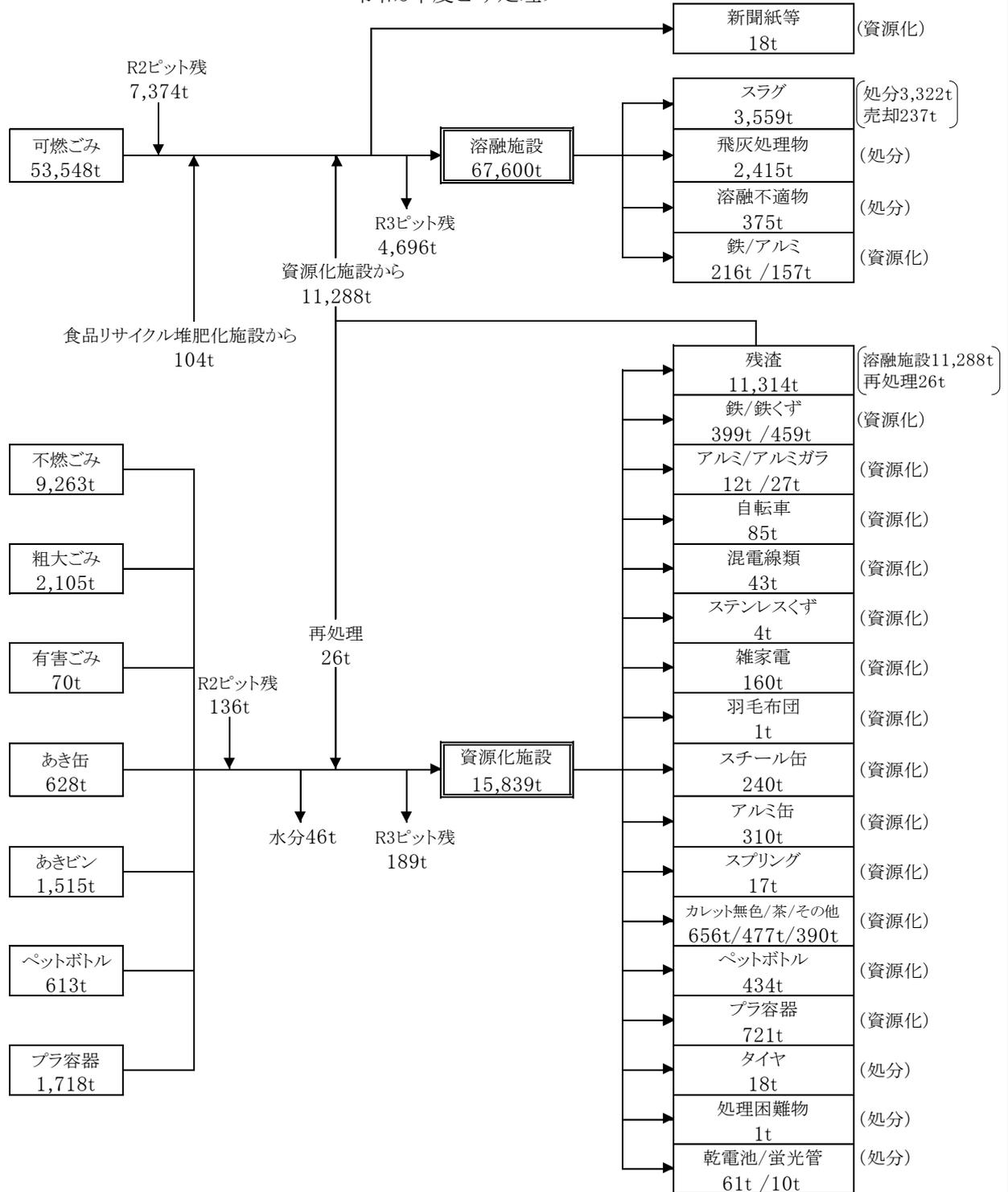


款	決算額	事業概要	主要な施策の成果																														
		<p>【繰越明許費繰越額】 14,058,000円</p> <p>【民生債】 10,400,000円</p> <p>【一財】 3,658,000円</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、空調機の納入が遅れ、また、まん延防止等重点措置に伴い指定管理者から工事中断の要望もあったことで、年度内のしゅん工が困難となり繰り越しました。</p> <p>【令和3年度繰越明許費繰越額】</p> <p>空調設備更新工事管理業務委託 1,650,000円</p> <p>空調設備更新工事 12,408,000円</p>																														
		<p>・介護浴槽更新事業</p> <p>支出額 10,450,000円</p> <p>【民生債】 8,300,000円</p> <p>【一財】 2,150,000円</p>	<p>設置後14年が経過し、老朽化による劣化が進行し不具合も多発していることから、入所者へ安全で快適な入浴サービスを提供するため更新しました。</p> <p>座台式入浴槽購入(6台) 10,450,000円</p>																														
			<p>障害者入所状況(令和4年3月現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>身体障害</th> <th>知的障害</th> <th>身体・知的</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常総市</td> <td>4人</td> <td>11人</td> <td>9人</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>取手市</td> <td>2人</td> <td>11人</td> <td>0人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>守谷市</td> <td>1人</td> <td>6人</td> <td>2人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>つくばみらい市</td> <td>1人</td> <td>8人</td> <td>1人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8人</td> <td>36人</td> <td>12人</td> <td>56人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※入所待機者は44名</p>	区分	身体障害	知的障害	身体・知的	計	常総市	4人	11人	9人	24人	取手市	2人	11人	0人	13人	守谷市	1人	6人	2人	9人	つくばみらい市	1人	8人	1人	10人	計	8人	36人	12人	56人
区分	身体障害	知的障害	身体・知的	計																													
常総市	4人	11人	9人	24人																													
取手市	2人	11人	0人	13人																													
守谷市	1人	6人	2人	9人																													
つくばみらい市	1人	8人	1人	10人																													
計	8人	36人	12人	56人																													
4 衛生費 (決算書P17)	2,028,309,550円	<p>ごみ処理事業</p> <p>支出額 2,026,547,119円</p> <p>・ごみ処理施設運営事業</p> <p>溶融施設 稼働日数:358日</p> <p>資源化施設 稼働日数:256日</p> <p>支出額 1,602,948,271円</p> <p>【第三期委託契約更新】 令和3年度～令和12年度 想定委託料 165億円(税込)</p>	<p>関係市からの搬入ごみ70,451トン(前年度比△1,528トン、2.1%減)を適正に処理しました。</p> <p>可燃ごみ 53,548トン(△569トン、1.1%減)</p> <p>不燃ごみ 9,263トン(△683トン、6.9%減)</p> <p>粗大ごみ 2,105トン(△190トン、8.3%減)</p> <p>生ごみ 991トン(△2トン、0.2%減)</p> <p>資源物(缶) 628トン(△32トン、4.8%減)</p> <p>資源物(ビン) 1,515トン(△67トン、4.2%減)</p> <p>資源物(ペットボトル) 613トン(32トン、5.5%増)</p> <p>資源物(プラ容器) 1,718トン(△16トン、0.9%減)</p> <p>有害ごみ(乾電池) 59トン(0トン、同量)</p> <p>有害ごみ(蛍光管) 11トン(△1トン、8.3%減)</p> <p>溶融施設では67,600トン进行を溶融処理し、鉄216トン、アルミ157トンを回収しました。また、可燃ごみから新聞紙等を分別し、18トン进行資源物として搬出しました。</p> <p>資源化施設では15,839トン进行を処理し、鉄類399トン、鉄くず459トン、アルミ類12t、アルミガラ27トン、自転車85トン、混電線類43トン、ステンレスくず4トン、雑家電160トン、羽毛布団1トン、スチール缶類240トン、アルミ缶類310トン、スプリング17トン、無色カレット656トン、茶色カレット477トン进行を資源物として搬出しました。</p> <p>また、その他色のカレット390トン、プラ容器721トン、ペットボトル434トン进行容器包装リサイクル協会を通して資源化するるとともに、タイヤ18トン、処理困難物(漬物石)1トン、乾電池61トン、蛍光管10トン进行搬出処分しました。</p> <p>委託料では、基準額と比較して資源物売払額の増により支払額が減のため、当初契約額の16億5千万円から47,051,729円減額となりました。</p>																														



款	決算額	事業概要	主要な施策の成果
---	-----	------	----------

令和3年度ごみ処理フロー



市別ごみ搬入量一覧表

(単位:トン・%)

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	生ごみ	資源物				有害ごみ		合計	前年度比
					缶	ビン	ペット	プラ容器	乾電池	蛍光管		
常総市	7,956	1,362	266	50	54	220	89	283	8	2	10,290	△1.5
取手市	22,329	3,594	822	206	264	611	254	749	25	4	28,858	△3.0
守谷市	13,661	2,376	602	541	185	400	150	406	15	2	18,338	△1.8
つくばみらい市	9,602	1,931	415	194	125	284	120	280	11	3	12,965	△1.3
合計	53,548	9,263	2,105	991	628	1,515	613	1,718	59	11	70,451	△2.1
2年度実績	54,117	9,946	2,295	993	660	1,582	581	1,734	59	12	71,979	
前年度比	△1.1	△6.9	△8.3	△0.2	△4.8	△4.2	5.5	△0.9	0.0	△8.3	△2.1	

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果																		
		<p>・食品リサイクル堆肥化事業 守谷事業所 稼働日数:364日 支出額 89,364,000円</p> <p>令和3年度生ごみ回収実績フロー(守谷事業所)</p> <p>令和3年度生ごみ回収実績(守谷事業所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>常総市</th> <th>取手市</th> <th>守谷市</th> <th>つくばみらい市</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収量(t)</td> <td>50</td> <td>91</td> <td>541</td> <td>194</td> <td>876</td> </tr> <tr> <td>協力世帯数(世帯)</td> <td>372</td> <td>868</td> <td>5,304</td> <td>1,665</td> <td>8,209</td> </tr> </tbody> </table>	区分	常総市	取手市	守谷市	つくばみらい市	計	回収量(t)	50	91	541	194	876	協力世帯数(世帯)	372	868	5,304	1,665	8,209	<p>食品リサイクル堆肥化施設(守谷事業所)において、運転管理業務として89,364,000円を支出し、876トン(前年度比1トン増)の生ごみを選別し、夾雑物101トンを溶融処理、種菌23トン、発酵助材27トン、PH調整材3トン、前年度戻し堆肥416トン、戻し堆肥2,325トンを加えて発酵させ、製品として30トンの堆肥、次年度への繰越戻材を432トンを製造しました。</p>
区分	常総市	取手市	守谷市	つくばみらい市	計																
回収量(t)	50	91	541	194	876																
協力世帯数(世帯)	372	868	5,304	1,665	8,209																
		<p>取手事業所 稼働日数:258日 支出額 20,842,800円</p> <p>令和3年度生ごみ回収実績フロー(取手事業所)</p> <p>令和3年度生ごみ回収実績(取手事業所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>常総市</th> <th>取手市</th> <th>守谷市</th> <th>つくばみらい市</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収量(t)</td> <td>50</td> <td>91</td> <td>541</td> <td>194</td> <td>876</td> </tr> <tr> <td>協力世帯数(世帯)</td> <td>372</td> <td>868</td> <td>5,304</td> <td>1,665</td> <td>8,209</td> </tr> </tbody> </table>	区分	常総市	取手市	守谷市	つくばみらい市	計	回収量(t)	50	91	541	194	876	協力世帯数(世帯)	372	868	5,304	1,665	8,209	<p>食品リサイクル堆肥化施設(取手事業所)において、運転管理業務として20,842,800円を支出し、115トン(前年度比3トン減)の生ごみを選別し、夾雑物3トンを溶融処理、前年度繰越戻材19トンと、EM活性液2トン、発酵助材6トン、EMぼかし12トン、戻材130トンを加え発酵させ、次年度繰越戻材19トン、協力世帯配布用に2トンを製造しました。</p>
区分	常総市	取手市	守谷市	つくばみらい市	計																
回収量(t)	50	91	541	194	876																
協力世帯数(世帯)	372	868	5,304	1,665	8,209																
		<p>・溶融スラグ等最終処分 支出額 165,748,420円</p> <p>令和3年度生ごみ回収実績(取手事業所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>常総市</th> <th>取手市</th> <th>守谷市</th> <th>つくばみらい市</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収量(t)</td> <td>50</td> <td>91</td> <td>541</td> <td>194</td> <td>876</td> </tr> <tr> <td>協力世帯数(世帯)</td> <td>372</td> <td>868</td> <td>5,304</td> <td>1,665</td> <td>8,209</td> </tr> </tbody> </table>	区分	常総市	取手市	守谷市	つくばみらい市	計	回収量(t)	50	91	541	194	876	協力世帯数(世帯)	372	868	5,304	1,665	8,209	<p>溶融スラグ等の処分は自区内処理が原則ですが、圏域内に最終処分場がないため、令和3年度も前年度同様に4箇所、スラグ3,322トン、飛灰処理物2,415トン、溶融不適物375トンを処分しました。</p>
区分	常総市	取手市	守谷市	つくばみらい市	計																
回収量(t)	50	91	541	194	876																
協力世帯数(世帯)	372	868	5,304	1,665	8,209																

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果								
		<p>・廃乾電池搬出処理処分 支出額 4,311,296円</p> <p>・廃蛍光管搬出処理処分 支出額 1,607,760円</p> <p>・再商品化委託 (その他色ガラス) 支出額 525,310円 (プラスチック製容器包装) 支出額 404,369円</p> <p>・分析委託 支出額 5,923,720円</p> <p>【繰越明許費繰越額】 808,000円</p> <p>・施設見学者案内</p> <p>・常総環境センター検討委員会 支出額 80,000円</p> <p>・敦賀市民間最終処分場 抜本対策事業費用負担 支出額 504,000円</p> <p>・消火栓設備増設事業 支出額 2,035,000円</p> <p>放射能対策事業 支出額 1,762,431円</p>	<p>廃乾電池等の有害ごみを61トン搬出処分しました。水銀の100%リサイクルを行いました。</p> <p>廃蛍光管の有害ごみを10トン搬出処分しました。水銀の100%リサイクルを行いました。</p> <p>その他色ガラスの再商品化委託として搬出した390トンの7%負担となる再商品化費用を支出しました。プラスチック製容器包装再商品化委託として搬出した721トンの1%負担となる再商品化費用を支出しました。なお、ペットボトルは434トン搬出し、有償入札拠出金として19,973,311円の収入がありました。</p> <p>環境センターの周辺公害、生ごみから製造した堆肥及び施設周辺の臭気、再資源化のための溶融スラグ品質について分析しました。いずれも基準値を満たしており、安全性を確認しました。</p> <table border="0" data-bbox="831 763 1460 891"> <tr> <td>周辺公害分析</td> <td>5,225,000円</td> </tr> <tr> <td>堆肥分析</td> <td>506,000円</td> </tr> <tr> <td>食品リサイクル堆肥化施設臭気測定</td> <td>99,000円</td> </tr> <tr> <td>溶融スラグ品質試験</td> <td>93,720円</td> </tr> </table> <p>ネットワークシステム整備事業で行政手続きの電子申請を推進するためLG-WANへの接続が必要となり、LG-WAN接続を見据えた体制とするため、ネットワーク構成及び導入システム仕様の検討に時間を要したため、繰り越したものです。</p> <p>【令和3年度繰越明許費繰越額】 ネットワークシステム整備委託 808,000円</p> <p>ごみ処理施設の状況及びごみ問題に対する意識向上を図るため、環境センター施設見学を実施しました。総見学者数は1,682人。内訳は 圏域内小学校4年生による校外学習及び中高生見学が1,578人(29件)、圏域外官公庁関係者が104人(1件)でした。自治会等の一般団体の見学及び、たい肥化施設の見学者はありませんでした。感染予防対策に伴う自粛を呼びかけたため、制限下で限定的な実施となりました。</p> <p>感染症予防対策のため、常総環境センターふれあいデーを中止し、検討委員会1回(16名参加)のみの実施となりました。</p> <p>福井県敦賀市が行った民間最終処分場抜本対策事業に係る組合分の事務管理費用を負担しました。</p> <p>ごみの中に含まれる可燃性処理困難物(リチウムイオン電池等)が発火源となり、設備内で小火(火災)が頻発していることからプラットホームに消火栓設備を増設し、初期消火能力を強化しました。</p> <p>東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故により、ごみ焼却施設の焼却飛灰に高濃度の放射性物質が検出され、8,000ベクレルを超えるものは、国の管理下の指定廃棄物となったことから、最終処分場に埋め立てすることができなくなり、常総環境センターでは指定廃棄物611トンの一時保管を継続しました。</p>	周辺公害分析	5,225,000円	堆肥分析	506,000円	食品リサイクル堆肥化施設臭気測定	99,000円	溶融スラグ品質試験	93,720円
周辺公害分析	5,225,000円										
堆肥分析	506,000円										
食品リサイクル堆肥化施設臭気測定	99,000円										
溶融スラグ品質試験	93,720円										

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果
		・放射能分析委託 支出額 1,628,000円 【国 補】 1,188,000円 【一 財】 440,000円	放射性物質による環境汚染への対処に関する特別措置法の規定による濃度測定で、排ガス、排水、溶融スラグ、飛灰処理物、溶融不適物、大野川河川水の測定を実施し、費用の内、大野川河川水及び排水の測定費用を除く1,188,000円については、国庫補助金の交付を受けました。
5 土木費 (決算書P23)	589,024,858円	運動公園管理 ・開場日数:286日 室内温水プール:47日 屋外プール:40日 新型コロナウイルスの影響による臨時休園:28日    ・常総運動公園運営管理委託料 支出額 90,235,200円  ・点検整備委託料 支出額 18,387,600円  ・修繕料 支出額 10,323,269円 施設修繕 10,321,619円  車両修繕 1,650円  ・各種大会運営	施設利用者が安心且つ安全に利用できるよう、施設の修繕、園内の除草・清掃に努めました。 新型コロナウイルス感染症対策により、令和3年8月21日から9月19日まで臨時休園としたため、また、室内温水プールの大規模改修工事により5月24日から翌年3月31日まで長期休場とし、令和3年度の総利用者数は111,779人、前年度より12,183人減(9.8%減)となりました。なお、屋外プールにおいては施設の老朽化により今年度が最後の開場となりました。(昭和55年オープン) 令和4年度からの運動公園・地域交流センターの一体的な指定管理に加え、公園の一部区域のP-PFIの活用を図るため、事業者を公募し、選定委員会の選定を経て、議会において指定管理者の議決をいただきました【指定管理者:常総アップサイクルパーク共同事業体代表構成法人:リバリューマネジメント株式会社、構成法人:株式会社バディ企画研究所、シダックス株式会社、株式会社パシュート、REI SUPER MANAGERS株式会社】 常総運動公園運営管理業務は、令和2年度から令和3年度までの2箇年の委託契約で、温水プール及び屋外プールの管理運営、体育館等各施設の受付・案内業務、給水設備点検整備、温水プールろ過装置点検整備、屋外プール機械設備点検整備、園内清掃、排水溝清掃を実施しました。  点検整備委託 空調設備 7,426,100円 受変電発電設備 5,258,000円 第一種圧力容器 1,353,000円 消防設備 578,600円 井水ろ過ろ材交換 3,520,000円 マンホールポンプ 165,000円 遊具 86,900円  経年により老朽化した各施設の修繕を行い、利用者の安全とサービス向上を図りました。 公園園路修繕 2,860,000円 スポーツセンターブラインド修繕 1,512,500円 ミーティングルームエアコン修繕 1,452,000円 電話機交換修繕 872,047円 温水プール換気設備交換修繕 759,000円 温水プールピット配管・更衣室廻り床修繕 737,000円 井水給水ポンプ制御盤交換修繕 550,000円 屋外放送用アンブ修繕 493,900円 陸上競技場談話室ガラス修繕 他13件 1,085,172円 軽トラック修繕 1,650円  5月に高校野球大会を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、8月開催の中学校球技大会(野球の部)は中止としました。ただし、感染症の拡大状況が減少傾向であった11月の中学校球技大会(サッカーの部及びソフトテニスの部)は、感染症対策を徹底することで開催し、合わせて676人の参加があり、地域スポーツの振興と交流を図りました。

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果
		・室内温水プール改修事業 支出額 365,200,000円 <b>【交付金】</b> 163,180,000円 <b>【土木債】</b> 175,700,000円 <b>【一財】</b> 26,320,000円	令和2年度実施した建物及びプール劣化調査の結果を踏まえ、緊急度の高い屋根部の雨漏り、プール缶体及び固定金具の腐食箇所、配管腐食箇所、不点灯箇所が多数発生している照明などの基幹部分を中心に改修工事を行いました。さらに、施工していく中で判明した不具合箇所、利用者のサービス向上を図る項目を追加しました。  室内温水プール改修工事施工監理委託 9,020,000円 室内温水プール改修工事 356,180,000円



▲プール缶体・照明・プールサイド



▲屋根・トップライト



▲更衣室・洗面台



▲トイレ・照明



▲温水洗浄便座



・駐車場照明設備改修事業  
 支出額 1,851,300円  
**【交付金】** 820,000円  
**【土木債】** 700,000円  
**【一財】** 331,300円

園内南側駐車場照明が現在不点灯となっており、夜間利用者に支障が生じていることから、防犯と利用者の安全確保のため、令和4年度工事実施に向けて実施設計を委託しました。

駐車場照明設備改修工事実施設計業務委託  
 1,851,300円

・駐車場防犯カメラ設置事業  
 支出額 1,771,000円

公園内の防犯体制を強化するため、駐車場出口付近に防犯カメラを1基設置しました。

駐車場防犯カメラ設置工事設計監理業務委託  
 550,000円  
 駐車場防犯カメラ設置工事  
 1,221,000円



・備品整備事業  
 支出額 4,004,566円

室内温水プール施設の改修に合わせ更衣室のコインロッカー類を更新し、また、利用者の利便性向上を図るため、車いすや運動用備品を整備しました。

コインロッカー(28台)ベンチ(11台) 2,640,000円  
 プールコースロープ(4本) 1,078,000円  
 バレーボール審判台(2台) 99,990円  
 車いす(2台) 50,000円  
 墜落防止用器具 他3件 136,576円

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果
		<b>【繰越明許費繰越額】</b> 4,067,400円	ネットワークシステム整備事業で行政手続きの電子申請を推進するためLG-WANへの接続が必要となり、LG-WAN接続を見据えた体制とするため、ネットワーク構成及び導入システム仕様の検討に時間を要したため、繰り越したものです。 また、コロナ禍の影響により機器等の納品ができなかったため、自動制御装置点検整備委託及び消火器購入を繰り越したものです。 <b>【令和3年度繰越明許費繰越額】</b> ネットワークシステム整備委託 705,000円 自動制御装置点検整備委託 3,135,000円 消火器購入 227,400円

大会等一覧表 (単位:人)

大会名	実施日	参加人数
第41回常総広域圏高等学校硬式野球大会	5/26, 6/2, 6/3	250
第44回常総広域圏中学校対抗球技大会	サッカーの部(11/6,7) ソフトテニスの部(11/20) 野球の部(新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止)	426
合計(大会参加者は市別利用者数に含まれる)		676

市別利用者数 (単位:人)

区分	野球場	テニスコート	陸上競技場	自由広場	体育館	その他	合計
常総市	180	1,033	454	3,133	1,094	426	6,320
取手市	880	3,312	1,440	4,424	1,907	688	12,651
守谷市	1,561	12,189	2,298	11,566	15,520	5,221	48,355
つくばみらい市	403	2,515	1,009	3,512	1,137	321	8,897
圏域外	1,659	1,287	915	8,838	2,247	1,532	16,478
合計	4,683	20,336	6,116	31,473	21,905	8,188	92,701
2年度実績	2,835	17,638	4,185	15,418	22,790	6,305	69,171
前年度比	65.2	15.3	46.1	104.1	△ 3.9	29.9	34.0

※その他とは、多目的広場・ゲートボール場・会議室の申請利用者である。

室内温水プール利用者数 (単位:人)

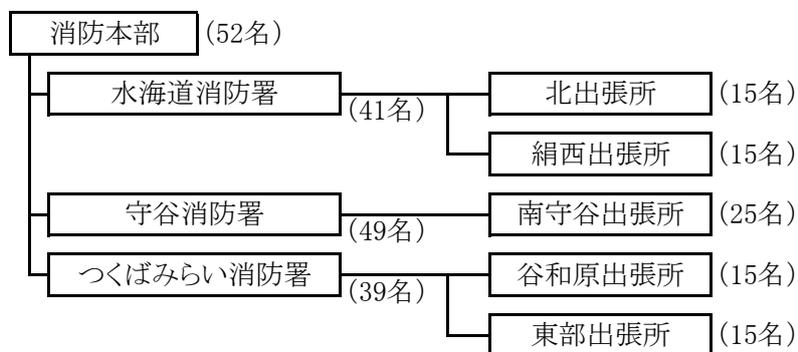
区分	一般	小中学生	未就学児(幼児含む)	減免	合計
利用者数	6,402	1,018	315	707	8,442
2年度実績	34,219	5,228	1,759	4,412	45,618
前年度比	△ 81.3	△ 80.5	△ 82.1	△ 84.0	△ 81.5

屋外プール利用者数 (単位:人)

区分	一般	中学生以下	未就学児	減免	合計
利用者数	3,710	5,014	1,545	367	10,636
2年度実績	3,442	3,891	1,623	217	9,173
前年度比	7.8	28.9	△ 4.8	69.1	15.9

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果
6 消防費 (決算書P27)	2,669,276,051円	消防・救急・救助業務 消防総務費 支出額 2,330,977,182円  消防職員266名 人件費 支出額 2,131,718,374円	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、消防業務維持のため抗原定性検査キットを購入して、職員の抗原検査を実施し住民サービスの低下にならないよう業務継続に努めました。また、行事等が中止となる期間がありましたが、住民の生命・身体・財産を守るため、火災水災等の災害防除や大型店舗、老人福祉施設、危険物施設に対する査察、検査等の予防業務、さらに病院、学校等での避難訓練、一般住民や事業所等を対象とした救命講習会などの業務を実施しました。</p> <p>救急業務においては、より高度な救急業務に対応するため、救急救命士の養成、さらに職員の病院研修を実施させ、組織内の救急業務の質の向上に努めました。</p> <p>学校入校においても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により1課程が中止になりましたが、消防大学校における消防に関する高度な知識及び技術を総合的に習得できる幹部科への入校、さらには警防業務に関する高度な知識及び技術を専門的に習得できる警防科への入校等、職員のスキルアップを図りました。</p> <p>消防費の主たる経費は、職員266名の人件費2,131,718,374円で消防費全体の79.9%を占めました。</p>

消防組織図



階級別職員数

職名	人数
消防正監	1
消防監	4
消防司令長	14
消防司令	49
消防司令補	55
消防士長	46
消防副士長	40
消防士	57
合計	266

職員採用

消防職員12名を採用し、適正な消防組織体制の維持に努めました。

【警防業務】

・火災活動状況

火災出動が54件で、前年度より7件減少しました。火災種別では、建物火災が全体の48.1%を占めています。

・救急活動状況

救急出動が6,241件で、前年度より836件増加しました。救急種別では、急病が全体の66.9%を占めています。

・救助活動状況

救助出動は161件で、前年度より42件増加しました。救助種別では、建物事故が全体の26.1%を占めています。

・救命講習会

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、上級救命講習会は中止となりました。普通救命講習会は、中止となる期間がありましたが、心肺蘇生法・AEDの取扱いなどの応急手当法の普及啓発のため、35回実施し182名が受講しました。

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果
		<p>【予防業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予防査察</li> <li>・消防用設備設置</li> <li>・危険物施設許認可事務</li> <li>・消防訓練等</li> <li>・防火管理者資格取得講習会</li> <li>・火災予防広報</li> <li>・消防署見学</li> <li>【総務業務】</li> <li>・消防学校等入校 支出額 4,444,920円</li> <li>・普通教育 支出額 793,654円</li> </ul>	<p>火災予防を図るため防火対象物・危険物施設への立入検査を行い、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となる時期がありましたが、不備欠陥事項の是正及び防火管理体制の指導を行いました。</p> <p>検査実施防火対象物数 856事業所 検査実施危険物施設数 210事業所</p> <p>各種消防用設備等の設置指導及び完成検査を行いました。</p> <p>消防用設備完成検査済証 交付件数 275件</p> <p>危険物施設の設置及び変更許可申請施設について許可及び完成検査を実施しました。</p> <p>設置許可件数 67件 (設置10件・変更57件) 完成検査数 58件 (設置9件・変更49件)</p> <p>消防法に基づく消防訓練等が各事業所において600回実施され、延べ28,389人が参加しました。なお、提出された報告書により適正に訓練が実施されていることを確認しました。実施された消防訓練等のうち、幼年・少年消防クラブ等の訓練は57回実施され、消防職員が立会い、防火・防災意識の高揚を図り、火災・災害時の対処法の周知に努めました。</p> <p>消防法第8条に定める防火対象物の関係者に対しての甲種防火管理新規講習は2回開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により1回のみ開催となり、30人が受講しました。また、再講習は1回開催予定でしたが中止となりました。</p> <p>春秋の火災予防週間に合わせた各種広報活動や各市で実施される文化祭行事及び防火フェスティバル等は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により軒並み中止となる状況の中、小学5年生を対象とした火災予防ポスターの募集を実施し、火災予防意識向上に努めました。なお、茨城県火災予防ポスターコンクールに13名を推薦し、5名が入選しました。</p> <p>小学生を中心とした社会見学の一環として、消防署見学・職場体験を受入れ、1,382人が各署所を訪れ、出動訓練や消防車両見学及び消防資機材の取扱い体験などを通し、消防業務に対する理解を深めることができました。</p> <p>多種多様な災害に対応し、高度な救命・救助技術、知識を習得するため、救命士養成、消防大学校、県立消防学校等、14課程39名のうち1課程が新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となり、1名が濃厚接触者となり入校を辞退、計35名の消防職員を入校させ、知識・技術の向上を図りました。</p> <p>茨城県及び消防長会等が主催する各種講習会、日本救急医療財団が開催する研修会に職員を参加させ知識、技術修得に努めました。</p>

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果		
		<p>・いばらき消防指令センター負担金 支出額 78,950,000円 【消防債】 48,300,000円 【一財】 30,650,000円</p> <p>・感染防止用資器材 支出額 431,926円 【国庫負担金】431,178円 【一財】 748円</p> <p>・備品購入 支出額 280,500円</p>	<p>茨城消防救急無線・指令センター運営協議会は、構成団体21消防本部（つくば市消防本部は消防救急無線の運営のみ）により運用されており、当消防本部からは、事務局員として1名、指令センター係員として3名の計4名の職員を派遣しました。</p> <p>いばらき消防指令センター負担金 総務費負担金 1,595,000円 無線費負担金 15,409,000円 指令センター費負担金 13,562,000円 コンピューター関係更新費負担金 48,384,000円 【消防債】 48,300,000円 【一財】 84,000円</p> <p>東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、NBC災害に備え当本部救助隊5名を鹿島サッカースタジアムに派遣する依頼があり、感染防止用資機材を整備しました。</p> <p>ドローンを配備したことで現場を上空から撮影することが可能となりました。災害現場においては災害規模や延焼状況を把握することができ、水難事故の際は、いち早く河川の上空から検索し、発見までの時間短縮を図ることが出来るようになりました。</p>		
 <p>ドローン</p>	 <p>水海道消防署を空撮</p>			<p>【繰越明許費繰越額】 7,748,000円</p> <p>消防施設費 支出額 338,298,869円</p> <p>・施設修繕 支出額 17,078,881円</p>	<p>ネットワークシステム整備事業で行政手続きの電子申請を推進するためLG-WANへの接続が必要となり、LG-WAN接続を見据えた体制とするため、ネットワーク構成及び導入システム仕様の検討に時間を要したため、繰り越したものです。</p> <p>また、コロナ禍の影響により年度内の納品ができなかったため、救急活動用品等購入事業を繰り越したものです。</p> <p>【令和3年度繰越明許費繰越額】 ネットワークシステム整備委託 7,550,000円 救急活動用品等購入 198,000円</p> <p>備品、庁舎施設、車両等の維持管理については、セーブマン(救急訓練人形)頭部修繕等の備品修繕で1,152,001円、水海道消防署車庫オーバースライダー修繕等の庁舎修繕で13,079,910円、水海道消防署タンク車PTO交換修繕の車両修繕等2,846,970円を支出しました。</p>



款	決算額	事業概要	主要な施策の成果																																										
		<p>・車両購入事業 (化学消防ポンプ自動車) 支出額 82,500,000円 【補助金】21,169,000円 【消防債】51,800,000円 【一財】9,531,000円</p> <p>(輸送バス) 支出額 12,650,000円 【消防債】11,300,000円 【一財】1,350,000円</p> <p>(消防広報自動車) 支出額 2,552,000円</p>	<p>水海道消防署に配備されていた化学消防ポンプ自動車は平成8年3月に導入され、令和3年度には25年が経過する車両で、経年劣化が顕著でありました。また、消防車両更新の目安である20年を経過していることから車両更新しました。</p> <p>輸送バスは平成8年11月に導入され、令和3年度には25年が経過する車両でした。経年劣化が顕著であるため車両更新しました。</p> <p>つくばみらい消防署東部出張所の広報車は平成9年3月に導入され、令和3年度には24年が経過する車両でした。経年劣化が顕著であるため車両更新しました。</p> <p>化学消防ポンプ自動車購入 82,500,000円 (水海道消防署) 輸送バス購入 12,650,000円 (消防本部) 消防広報自動車購入 2,552,000円 (つくばみらい消防署東部出張所)</p>																																										
		 <p>化学消防ポンプ車</p>	 <p>輸送バス</p>																																										
		 <p>広報車</p>																																											
		火 災 出 動 件 数 (単位:件)																																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>建物</th> <th>林野</th> <th>車両</th> <th>その他</th> <th>合計</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常総市</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>22</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>守谷市</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>16</td> <td>△2</td> </tr> <tr> <td>つくばみらい市</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>16</td> <td>△9</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>26</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>21</td> <td>54</td> <td>△7</td> </tr> <tr> <td>2年度実績</td> <td>26</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>29</td> <td>61</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		区分	建物	林野	車両	その他	合計	前年度比	常総市	10	0	2	10	22	4	守谷市	8	0	2	6	16	△2	つくばみらい市	8	0	3	5	16	△9	合計	26	0	7	21	54	△7	2年度実績	26	0	6	29	61	
区分	建物	林野	車両	その他	合計	前年度比																																							
常総市	10	0	2	10	22	4																																							
守谷市	8	0	2	6	16	△2																																							
つくばみらい市	8	0	3	5	16	△9																																							
合計	26	0	7	21	54	△7																																							
2年度実績	26	0	6	29	61																																								
		※その他とは、河川敷や休耕地・道路傍等の枯れ草火災である。																																											

款	決算額	事業概要						主要な施策の成果				
救 急 出 動 件 数 (単位:件)												
区 分	火災	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	合計	前年 度比	
水海道消防署	5	78	8	3	115	4	16	562	106	897	113	
北出張所	0	39	7	1	66	3	1	273	11	401	59	
絹西出張所	0	32	12	4	73	2	11	266	27	427	66	
守谷消防署	24	90	15	4	203	5	17	938	166	1,462	185	
南守谷出張所	0	74	8	2	139	3	11	758	59	1,054	153	
つくばみらい消防署	10	67	4	3	151	4	8	626	46	919	123	
谷和原出張所	5	53	5	3	83	4	9	455	24	641	68	
東部出張所	3	32	4	0	74	1	6	300	20	440	69	
合 計	47	465	63	20	904	26	79	4,178	459	6,241	836	
2年度実績	44	493	67	13	794	17	54	3,552	371	5,405		

※その他とは、自然災害・水難・病院間搬送・泥酔者等である。

救 助 出 動 件 数 (単位:件)											
区 分	火災	交通 事故	風水 害等	機械 事故	建物 事故	ガス 酸欠	水難	破裂	その他	合計	前年 度比
件 数	28	31	0	1	42	5	3	0	51	161	42
2年度実績	40	37	0	1	11	1	3	0	26	119	

※その他とは、非火災等である。

#### 消防学校等入校関係一覧

	課 程	内 容	期 間	人 員
消防 大学 校	幹 部 科	消防に関する高度の知識及び技術を総合的に修得させ、消防の上級幹部職員たるに相応しい人材を養成する。	R3.10.14～12.1	1名
	警 防 科	警防業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させ、教育指導者等としての資質を向上させる。	R3.6.2～7.20	1名
消防 学 校	初 任 科 ( 前 期 )	新規採用消防職員の教育	R3.4.8～9.7	6名
	初 任 科 ( 後 期 )	〃	R3.10.19～R4.3.17	6名
	救 助 科	救助業務従事者養成	R3.9.9～10.15	2名
	予 防 査 察 科	予防査察業務従事者養成	R3.9.16～10.2	1名
	警 防 科	警防業務従事者養成	R3.10.18～11.5	1名
	火 災 調 査 科	火災調査業務従事者養成	R3.12.6～12.17	2名
	救 急 科 ( 前 期 )	救急業務従事者養成	R3.10.5～11.25	3名
	救 急 科 ( 後 期 )	〃	R4.1.11～3.3	6名
	特 殊 災 害 科	特殊災害現場での指揮担当者の教育	R4.1.14～2.1	1名
	操 法 指 導 者 研 修 会	消防ポンプ操法の指導者教育	中止	-
	水 難 救 助 課 程	水難救助業務従事者養成	R3.7.19～8.3	1名
東 研 修 所	救 急 救 命 士 新規養成課程(前期)	救急救命士養成	R3.4.6～10.4	1名

款	決算額	事業概要	主要な施策の成果																																																																																	
		<p style="text-align: center;">消 防 署 見 学 者 一 覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数 (件)</th> <th>見学者数 (人)</th> <th>前年度比 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水海道消防署</td> <td>6</td> <td>216</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>守谷消防署</td> <td>7</td> <td>250</td> <td>△ 227</td> </tr> <tr> <td>つくばみらい消防署</td> <td>16</td> <td>916</td> <td>864</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>29</td> <td>1,382</td> <td>736</td> </tr> <tr> <td>2年度実績</td> <td>14</td> <td>646</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">消 防 職 員 資 格 取 得 状 況</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">資格名</th> <th>人数</th> <th colspan="2">資格名</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">危険物取扱者免状</td> <td>甲 種</td> <td>1</td> <td colspan="2">小型船舶操縦士新2級</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>乙種4類</td> <td>147</td> <td colspan="2">酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">予防技術 資格者</td> <td>防火査察 専門員</td> <td>31</td> <td colspan="2">衛生管理者</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>消防用設備 専門員</td> <td>14</td> <td colspan="2">特殊無線技士</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>危険物 専門員</td> <td>9</td> <td colspan="2">移動式クレーン特別教育</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2">特定化学物質作業主任者</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2">電気取扱者(低・高・特高)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2">潜水士</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2">救急救命士</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>		区分	件数 (件)	見学者数 (人)	前年度比 (人)	水海道消防署	6	216	99	守谷消防署	7	250	△ 227	つくばみらい消防署	16	916	864	合 計	29	1,382	736	2年度実績	14	646		資格名		人数	資格名		人数	危険物取扱者免状	甲 種	1	小型船舶操縦士新2級		33	乙種4類	147	酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者		36	予防技術 資格者	防火査察 専門員	31	衛生管理者		2	消防用設備 専門員	14	特殊無線技士		250	危険物 専門員	9	移動式クレーン特別教育		66				特定化学物質作業主任者		42				電気取扱者(低・高・特高)		7				潜水士		65				救急救命士		50
区分	件数 (件)	見学者数 (人)	前年度比 (人)																																																																																	
水海道消防署	6	216	99																																																																																	
守谷消防署	7	250	△ 227																																																																																	
つくばみらい消防署	16	916	864																																																																																	
合 計	29	1,382	736																																																																																	
2年度実績	14	646																																																																																		
資格名		人数	資格名		人数																																																																															
危険物取扱者免状	甲 種	1	小型船舶操縦士新2級		33																																																																															
	乙種4類	147	酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者		36																																																																															
予防技術 資格者	防火査察 専門員	31	衛生管理者		2																																																																															
	消防用設備 専門員	14	特殊無線技士		250																																																																															
	危険物 専門員	9	移動式クレーン特別教育		66																																																																															
			特定化学物質作業主任者		42																																																																															
			電気取扱者(低・高・特高)		7																																																																															
			潜水士		65																																																																															
			救急救命士		50																																																																															
7 公債費 (決算書P33)	1,174,388,375円	地方債償還 総務 支出額 5,196円 厚生福祉 支出額 101,173,444円 廃棄物処理 支出額 955,119,563円 都市計画 支出額 22,761,146円 消防 支出額 95,329,026円	(防災センター) 元金 0円 利子 5,196円 (障害者施設・地域交流センター) 元金 95,393,469円 利子 5,779,975円 (ごみ処理施設・生ごみ堆肥化施設) 元金 898,408,752円 利子 56,710,811円 (温水プール・テニスコート・給排水設備・自由広場) 元金 22,289,222円 利子 471,924円 (庁舎・車両・指令センター・無線・防災情報ネットワーク) 元金 94,423,624円 利子 905,402円																																																																																	

## 4 性質別分類一覧表

(単位:千円・%)

区 分	議会費	総務費	民生費	衛生費	土木費	消防費	公債費	合 計	構 成 比
1 人 件 費	613	86,222	20	62,572	78,046	2,113,203		2,340,676	35.2
(1) 議員・委員等報酬	613	619	20	80	3,404			4,736	
(2) 特別職の給与		250						250	
(3) 職員給		63,345		48,430	57,863	1,627,641		1,797,279	
(4) その他		22,008		14,062	16,779	485,562		538,411	
2 物 件 費	150	66,246	646	1,954,600	128,774	135,870		2,286,286	34.4
3 維持補修費		7,801		990	10,322	13,080		32,193	0.5
4 扶 助 費		20		240	340	18,515		19,115	0.3
5 補 助 費 等	14	10,092	213	7,873	2,721	40,155		61,068	0.9
(1) 国・県に対するもの				896		1,092		1,988	
(2) 同級団体に対するもの	14	52	1	9		180		256	
(3) その他に対するもの		10,040	212	6,968	2,721	38,883		58,824	
6 普 通 建 設 費 事 業 費		3,245	18,722	2,035	368,822	348,453		741,277	11.1
(1) 補 助 事 業 費					328,000	42,339		370,339	
(2) 単 独 事 業 費		3,245	18,722	2,035	40,822	306,114		370,938	
(3) 県 事 業 営 業 金 負 担 金									
7 公 債 費							1,174,388	1,174,388	17.6
歳出合計	777	173,626	19,601	2,028,310	589,025	2,669,276	1,174,388	6,655,003	100.0

※性質別の区分は、地方財政状況調査に基づいています。

5 地方債現在高

区分	借入年月日	起債額 (千円)	利率 (年間 (%)	償還 年数 (年)	償還 終了 年度 (年度)	令和2年度末 現在高 (円)	決算年度中増減高		令和3年度末 現在高 (円)	
							起債額 (円)	元金償還額 (円)		
総務	計	15,700				13,300,000	2,400,000	0	15,700,000	
	防災センター耐火塗装改修	R3.3.30	13,300	0.04	10	R12	13,300,000		0	13,300,000
	防災センター空調設備改修	R4.5.24	2,400	0.1	15	R18		2,400,000		2,400,000
民生	計	1,395,400				571,119,469	14,400,000	95,393,469	490,126,000	
	障害者施設建設	H19.3.26	333,500	1.7	15	R3	30,451,469		30,451,469	0
	障害者施設建設 (一般財源化分)	H19.4.13	248,600	2.08	15	R3	20,716,000		20,716,000	0
	福祉センター建設(実施設計)	H22.4.26	22,400	1.803	15	R6	7,472,000		1,866,000	5,606,000
	福祉センター建設	H23.3.24	182,200	1.3	20	R12	107,100,000		10,710,000	96,390,000
	福祉センター建設	H24.3.26	518,900	1.	20	R13	335,720,000		30,520,000	305,200,000
	福祉センター建設	H25.3.25	19,300	0.8	20	R14	13,560,000		1,130,000	12,430,000
	介護浴槽	R3.3.30	5,200	0.197	6	R8	5,200,000		0	5,200,000
	障害者施設空調設備更新	R3.3.30	37,900	0.197	6	R8	37,900,000		0	37,900,000
	障害者施設空調設備更新	R3.3.30	13,000	0.004	6	R8	13,000,000		0	13,000,000
	介護浴槽	R4.4.28	8,300	0.3	6	R9		8,300,000		8,300,000
	障害者施設空調設備更新	R4.4.28	6,100	0.5	15	R18		6,100,000		6,100,000
衛生	計	12,762,500				5,046,531,956	0	898,408,752	4,148,123,204	
	生ごみ堆肥化施設建設	H20.4.21	222,700	1.653	15	R4	37,116,000		18,558,000	18,558,000
	ごみ処理施設建設 (ごみ焼却施設)	H21.4.24	12,700	1.5	15	R5	3,391,593		1,113,679	2,277,914
	ごみ処理施設建設 (リサイクル施設)	H21.4.24	6,500	1.5	15	R5	1,735,856		569,994	1,165,862
	ごみ処理施設建設 (ごみ焼却施設)	H22.4.26	201,500	1.4	15	R6	70,947,786		17,367,512	53,580,274
	ごみ処理施設建設 (リサイクル施設)	H22.4.26	103,800	1.4	15	R6	36,547,793		8,946,640	27,601,153
	ごみ処理施設建設 (ごみ焼却施設)	H23.4.25	3,386,400	1.3	15	R7	1,475,237,640		287,451,080	1,187,786,560
	ごみ処理施設建設 (リサイクル施設)	H23.4.25	821,000	1.3	15	R7	357,657,130		69,689,740	287,967,390
	ごみ処理施設建設	H24.4.24	5,605,600	1.1	15	R8	2,895,005,689		469,365,953	2,425,639,736
	ごみ処理施設建設	H24.10.26	2,402,300	0.9	15	R9	168,892,469		25,346,154	143,546,315
土木	計	494,800				255,191,332	176,400,000	22,289,222	409,302,110	
	テニスコート改修	H25.3.25	21,700	0.8	20	R14	15,240,000		1,270,000	13,970,000
	公園給排水整備	H26.3.31	3,800	0.7	15	R10	2,168,000		271,000	1,897,000
	公園給排水整備	H27.3.31	30,900	0.5	15	R11	19,863,000		2,207,000	17,656,000
	公園給排水整備	H28.3.31	57,400	0.1	15	R12	41,000,000		4,100,000	36,900,000
	自由広場人工芝生化	H28.3.31	27,900	0.1	15	R12	19,920,000		1,992,000	17,928,000
	自由広場人工芝生化	H29.3.27	10,100	0.01	10	R8	6,733,332		1,122,222	5,611,110
	自由広場人工芝生化	H29.3.31	9,700	0.4	10	R8	6,456,000		1,076,000	5,380,000
	公園給排水整備 自由広場人工芝生化	H29.5.24	60,000	0.1	15	R13	55,000,000		5,000,000	50,000,000
	公園アリーナ改修	H30.3.31	55,800	0.1	15	R14	47,820,000		3,985,000	43,835,000
	公園駐車場入口改修(実施設計)	H31.3.29	1,500	0.03	15	R15	1,391,000		107,000	1,284,000
	公園駐車場入口改修	R1.9.30	16,200	0.004	15	R16	16,200,000		1,159,000	15,041,000
	室内温水プール改修	R3.3.31	4,700	0.2	15	R17	4,700,000		0	4,700,000
	自由広場照明設備改修	R3.3.31	14,200	0.2	15	R17	14,200,000		0	14,200,000
	室内温水プール改修	R3.5.26	4,500	0.2	15	R17	4,500,000		0	4,500,000
	室内温水プール改修 駐車場照明改修	R4.4.26	147,300	0.3	15	R18		147,300,000		147,300,000
	室内温水プール改修	R4.4.28	6,500	0.5	15	R18		6,500,000		6,500,000
	室内温水プール改修	R4.5.24	22,600	0.1	15	R18		22,600,000		22,600,000
消防	計	1,334,700				821,094,108	263,000,000	94,423,624	989,670,484	
	消防救急無線共同整備	H25.4.25	1,700	0.4	10	R4	430,108		214,624	215,484
	消防救急無線共同整備及び 共同指令センター整備	H27.3.24	122,900	0.1	7	R3	24,580,000		24,580,000	0

区 分	借入年月日	起債額 (千円)	利率 (年間 (%))	償還 年数 (年)	償還 終了 年度 (年度)	令和2年度末 現在高 (円)	決算年度中増減高		令和3年度末 現在高 (円)
							起債額 (円)	元金償還額 (円)	
水槽付消防ポンプ自動車 (守谷消防署)	H27.3.24	28,900	0.1	7	R3	5,780,000		5,780,000	0
消防救急無線共同整備及び共同 指令センター整備 茨城県防災情報ネットワークシ ステム整備	H28.3.24	130,000	0.1	7	R4	52,000,000		26,000,000	26,000,000
高規格救急自動車 (守谷消防署)	H28.3.31	19,700	0.2	7	R4	7,880,000		3,940,000	3,940,000
高規格救急自動車 (守谷署、東部所・一般財源化分)	H28.3.31	19,600	0.2	7	R4	7,840,000		3,920,000	3,920,000
水槽付消防ポンプ自動車 (谷和原出張所)	H29.3.24	14,500	0.1	7	R5	8,700,000		2,900,000	5,800,000
水槽付消防ポンプ自動車 (谷和原出張所)	H29.3.24	26,200	0.1	7	R5	15,720,000		5,240,000	10,480,000
高規格救急自動車 (つくばみらい署・一般財源化分)	H30.3.26	10,500	0.1	7	R6	8,400,000		2,100,000	6,300,000
高規格救急自動車 (つくばみらい署)	H30.3.26	21,300	0.1	7	R6	17,040,000		4,260,000	12,780,000
災害支援自動車(守谷署)	H30.3.26	12,600	0.1	7	R6	10,080,000		2,520,000	7,560,000
高規格救急自動車 (南守谷出張所、谷和原出張所)	H31.3.25	25,100	0.1	7	R7	25,100,000		5,020,000	20,080,000
高規格救急自動車 (南守谷出張所、谷和原出張所)	H31.3.25	17,000	0.1	7	R7	17,000,000		3,400,000	13,600,000
消防庁舎耐震補強(北出張所)	H31.3.25	19,200	0.1	10	R10	19,200,000		2,400,000	16,800,000
消防庁舎アスベスト除去 (北出張所)	H31.3.25	8,000	0.1	10	R10	8,000,000		1,000,000	7,000,000
高規格救急自動車 (南守谷出張所、谷和原出張所)	H31.3.29	3,700	0.03	7	R7	3,080,000		616,000	2,464,000
消防庁舎耐震補強(北出張所)	H31.3.29	4,800	0.03	7	R7	4,264,000		533,000	3,731,000
水槽付消防ポンプ自動車 (絹西・北出張所)	R2.3.24	62,100	0.1	7	R8	62,100,000		0	62,100,000
水槽付消防ポンプ自動車 (絹西・北出張所)	R2.3.24	4,500	0.1	7	R8	4,500,000		0	4,500,000
消防ポンプ自動車(守谷署)	R2.3.24	9,900	0.1	7	R8	9,900,000		0	9,900,000
消防ポンプ自動車(守谷署)	R2.3.24	18,800	0.1	7	R8	18,800,000		0	18,800,000
高規格救急自動車 (絹西出張所)	R2.3.24	10,600	0.1	7	R8	10,600,000		0	10,600,000
高規格救急自動車 (絹西出張所)	R2.3.24	17,000	0.1	7	R8	17,000,000		0	17,000,000
消防本部非常電源更新	R2.9.28	95,200	0.2	15	R17	95,200,000		0	95,200,000
水海道消防署改修	R2.9.30	20,200	0.2	15	R17	20,200,000		0	20,200,000
はしご付消防自動車(守谷署)	R3.3.24	71,800	0.1	7	R9	71,800,000		0	71,800,000
水槽付消防ポンプ自動車 (東部出張所)	R3.3.24	24,400	0.1	7	R9	24,400,000		0	24,400,000
水槽付消防ポンプ自動車 (東部出張所)	R3.3.24	28,000	0.1	7	R9	28,000,000		0	28,000,000
高規格救急自動車(水海道署)	R3.3.24	10,800	0.1	7	R9	10,800,000		0	10,800,000
高規格救急自動車(水海道署)	R3.3.24	20,200	0.1	7	R9	20,200,000		0	20,200,000
いばらき消防指令センターコ ンピューター関係更新	R3.3.24	33,400	0.1	7	R9	33,400,000		0	33,400,000
守谷消防署改修(実施設計)	R3.3.24	6,800	0.1	15	R17	6,800,000		0	6,800,000
はしご付消防自動車(守谷署)	R3.3.30	100,400	0.003	5	R7	100,400,000		0	100,400,000
はしご付消防自動車(守谷署)	R3.3.30	46,900	0.189	5	R7	46,900,000		0	46,900,000
守谷消防署コンプレッサー室 及び車庫改修	R3.3.31	5,000	0.2	10	R12	5,000,000		0	5,000,000
守谷消防署コンプレッサー室 及び車庫改修	R3.9.30	11,100	0.229	7	R10		11,100,000		11,100,000
化学消防ポンプ自動車 (水海道署)	R4.3.24	19,000	0.1	7	R10		19,000,000		19,000,000
化学消防ポンプ自動車 (水海道署)	R4.3.24	32,800	0.1	7	R10		32,800,000		32,800,000
輸送バス	R4.3.24	11,300	0.1	7	R10		11,300,000		11,300,000
いばらき消防指令センターコ ンピューター関係更新	R4.3.30	48,300	0.03	5	R8		48,300,000		48,300,000
守谷消防署庁舎及び訓練施 設改修	R4.5.24	140,500	0.1	10	R13		140,500,000		140,500,000
合 計		16,003,100				6,707,236,865	456,200,000	1,110,515,067	6,052,921,798